

## 1 指導のねらい

- ・ 複数の資料を的確に読み取る(領域 : 「読むこと」)

## 2 学習活動の設定

資料から「論語」の中の言葉「君子は義に<sup>きと</sup>喻り、小人は利に<sup>しやうじん</sup>喻る」の意味をとらえ、自分の体験や日常生活に照らし合わせて考える。

## 3 指導の実際(1時間扱い/第2・3学年対象)

学習活動	指導上の留意点・評価(○印)
1 本時の目標を確認する。	・ 資料から「論語」の中の言葉の意味をとらえ、自分の体験や日常生活に照らし合わせて考える。
2 資料①から、「わたし」と「みんな」の行動や考え方の違いを読み取り、この場面での「君子」「小人」はどのような人のことかを考えて表にまとめる。 (学習プリント1、学習プリント2の課題1)	・ 資料①の「君子」とは、教室を美しくして気持ちよく勉強ができるようにするために掃除をする人のことであり、「小人」とは、先生に怒られないようにするために掃除をする人のことであることを読み取らせる。 ○資料①の内容を的確に読み取れている。(読む能力)
3 資料②から、企業による行動や考え方の違いを読み取り、この場面での「君子」「小人」はどのような企業のことかを考えて表にまとめる。 (学習プリント1、学習プリント2の課題1)	・ 資料②の「君子」とは、社会に貢献するために安全で安心な食品を製造する会社のことであり、「小人」とは、利益を上げるために売れ残りの商品の消費期限を書き換えてもう一度売るような会社のことであることを読み取らせる。 ○資料②の内容を的確に読み取れている。(読む能力)
4 表をもとに、「義」や「利」の意味を考え、「君子は義に喻り 小人は利に喻る」の意味をとらえる。 (学習プリント2の課題2)	・ 資料にある文章の内容から、「義に喻る」とは、「物事が道理にかなっているかどうかということ」を基準に考えることであり、「利に喻る」とは「利益(損得)を基準に考えること」であることを考えさせる。 ○資料をもとに「義」「利」の意味を考えている。(読む能力)
5 友だちと交流して考えを深める。	・ 交流の中で、自分の体験や日常生活などに照らし合わせて、「義」とはどのような考えで行動することか、「利」とはどのような考えで行動することかを話し合わせる。

## 4 ここがポイント

- ◇ 二つの資料を読み比べ、それらの内容をヒントにして「君子は義に…」の意味をとらえさせる。
- ◇ 「論語」の言葉が、身近な生活につながっていることに気付かせる。

次の文を読んで、後の課題について考えましょう。

資料①（Aさんと先生の会話）

＊く<sup>な</sup>に喩<sup>な</sup>る…くを基準にして考える…の面から考える

Aさん 「先生、聞いてください。同じ班のみんなが、『今日は先生が来られないから怒られない。』と言って、全然掃除をしてくれなくて…。わたしだけでは、なかなかきれいにならなくて大変でした。でも、わたしは、先生に怒られるから掃除をするというのはなく、教室を美しくして気持ちよく勉強ができるようにしたいと思って、がんばって掃除をしました。」

先生 「Aさんとみんなでは、掃除をするときに大切にしていたことが違ったのですね。『論語』の中の言葉に『君子は義<sup>ぎ</sup>に喩<sup>な</sup>り、小人は利<sup>り</sup>に喩<sup>な</sup>る』というのがあるのですよ。」

Aさん 「それでは、今日の掃除の時間でいうと、わたしは君子でみんなは小人とこういうことになるのでしょうか。」

先生 「掃除というのは、先生に叱られないようにするために行うものではなく、その場を美しくして気持ちよく過<sup>か</sup>せるようにするために行うものです。そう考えると、どのような行動が君子としての行動か、分かってきますね。」

資料②（ある新聞のコラム）

安全で安心な食品を製造する企業が多い中、最近では、食品偽装で告発される企業が増えている。なぜだろうか。おそらく、「義」よりも「利」を優先させる経営者が増えたからであろう。

毎日大量の食品が製造され、売れ残り、廃棄されている。企業にとって、これは無視できない損失だ。ただ、その解決策が、消費期限を書き換えてもう一度売ることや、他人の食べ残しを別の客に出すことでは、「小人は利に喩る」と言われても仕方がない。

企業として利益を上げることも大切だ。しかし、食品を扱う企業には安全な食品を広く一般に提供することで、社会に貢献していく社会的使命があることを忘れてはならない。

課題1

資料を読んで、次の表を完成させなさい。

資料② (ある新聞のコラム)		資料① (Aさんと先生の会話)		
その企業の行動と理由	当てはまる企業	その人の行動と理由	当てはまる人	
				君子
				小人

課題2

『君子は義に喩り、小人は利に喩る』の、「義」「利」の意味を考えましょう。

君子は (徳の高い人は)

義

を基準にして考え、

小人は (つまらない人は)

利

を基準にして考える。

